（ひな形の一例）

ＢＬ認定ドアクローザ
商品保証について

ＢＬ認定商品（住宅向けドアクローザ）

＊建設会社・施主の皆様へ
本書は実際に使用される方と建築物を管理される立場の方へ必ずお渡し下さい。

本書は、当社の商品に関し、ここに記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間中に故障、損傷などの不具合（以下「不具合」といいます）が発生した場合には、建物管理責任者、施工業者または当社にご連絡ください。

尚、ＢＬ優良住宅認定部品には、ＢＬ認定証紙が貼付されています。

当該優良住宅部品及びその施工の瑕疵ならびにそれらの瑕疵に起因する損害に係る優良住宅部品瑕疵担保責任保険・損害賠償責任保険が付与されています。

当該優良住宅部品の保証責任等を負うべき者がその責務を果たすことができなくなり、かつ、承継者がない場合には、財団によって当該保証責任等の履行に代わる措置が講じられます。

保証期間

建築会社様よりの引き渡し日(注１)(注２)から開き戸用３年間、引き戸用２年間。
（注１）改修工事の場合は、改修部分の工事完了日とします。
（注２）分譲住宅（建売住宅）・分譲マンションの場合は、建築主様への引き渡し日とします。

保証内容

取扱説明書、本体ラベルまたはその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項を除き無料修理、交換いたします。

ただし、本来の使用目的以外の用途に使用された場合は保証の対象にはなりません。

免責事項

保証期間内でも、次の様な場合には有料修理になります。

①住宅用途以外で使用した場合の不具合
②施工要領書などに基づかない施工の不備に起因する不具合
③商品の性能または適用範囲（ドアの重量、サイズ、開閉回数など）を超えたドアの使用または超えた場所に取付けられたことに起因する不具合
④窓の開閉などによって誘発される屋内の気圧の変化に起因する不具合
⑤建築躯体の変形などに起因する不具合
⑥結露及び雨がかりによる錆、カビ、変色、腐食などの不具合
⑦商品または部品の経年変化（使用頻度が高いことに伴う著しい消耗、摩耗など）や経年劣化（ゴム部品、樹脂部品の変質、変形、変色など）またはこれに伴うドア開放時の停止不能などの不具合
⑧商品周辺の自然環境、住環境などに起因する腐食またはその他の不具合
（例えば、塩害による腐食。大気中の砂塵、煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガスなどが付着しておきる腐食。異常な高温・低温・多湿による不具合など）
⑨天災その他の不可抗力
（例えば、暴風、豪雨、高潮、地震、津波、噴火、洪水、地盤沈下、火災など）に起因する不具合
⑩引き渡し後のドアの操作誤り、ドアクローザの調整不備または適切な維持管理を行わなかったことによる不具合
⑪お客様自身の修理、改造などに起因する不具合
⑫犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合

＊保証期間経過後の修理、交換などは有料とします。
＊本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理、その他についてご不明の場合は、最寄りの当社支店・営業所にお問い合わせください。

平成１３年　４月　制定
平成１８年　６月　改訂
平成２７年　５月　改訂

ドアクローザ工業会

ＢＬ認定ドアクローザ取扱説明書（ひな形の一例）

取付業者様へのお願い

この取扱説明書は必ずお施主様へお渡しください。また、ご入居様へお渡しいただけますようお施主様へお伝えください。

お施主様へのお願い

この取扱説明書は必ずご入居様へお渡しいただけますようお願いします。

ご入居様へのお願い

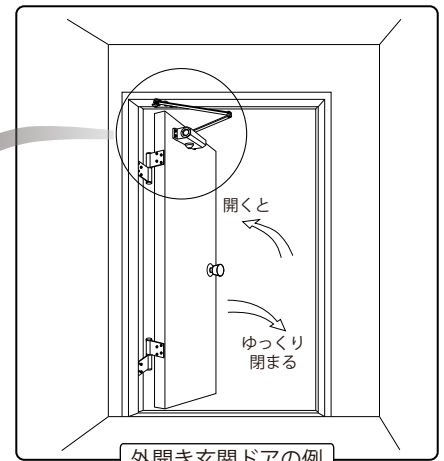
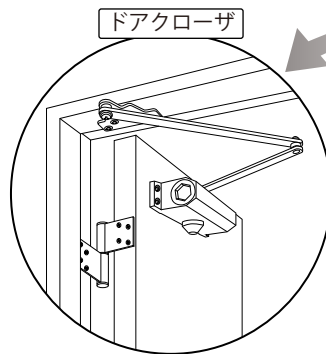
商品を正しくご使用いただくために、この「ＢＬ認定ドアクローザ取扱説明書」をよくお読みください。
また、いつでもお読みになれるように大切に保管してください。

★ドアの閉まる速度を調整しないでください。

ＢＬ認定ドアクローザは、ドアの急激な開閉を抑制し、思わぬけがを防止するためのものです。
管理責任を負える方による調整を前提に、特殊な工具以外ではドアの閉まる速度が調整できない構造としています。
ドアの閉鎖速度の調整が必要な場合は、建物管理責任者、施工業者または当社にご連絡ください。

1．ドアクローザの基本機能について

1）ドアクローザとは、玄関のドア上部についており、ドアを油圧によりゆっくりと自動的に閉めるためのものです。

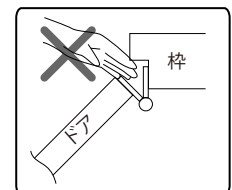
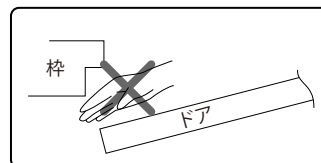
☆閉じかけているドアを閉じる方向に強く押したり、引いたりしないでください。
☆強制的なドアを閉じる操作はドアクローザ本体内部の油が漏れたり、閉扉速度が調整不能となるなど、故障の原因になります。

2）季節の温度変化により、ドアクローザ内部に密封された油の粘性が変化し、ドアの閉じる速度が変化します。
温度が高くなる夏場には速くなり、また、温度が低くなる冬場には遅くなります。
ドアの閉じる速度が極端に変化する場合には、建物管理責任者、施工業者または当社にご連絡ください。

☆ドアの閉じる速度が極端に速くなると事故につながるおそれがあります。

3）本体から油が漏れたり、部品が破損した場合は、至急建物管理責任者、施工業者または当社にご連絡ください。

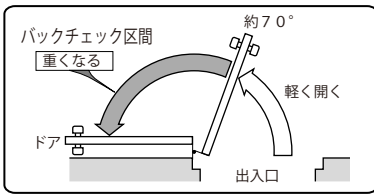
☆放置しておくと、ドアの閉鎖速度のコントロールが効かなくなり事故につながるおそれがあります。

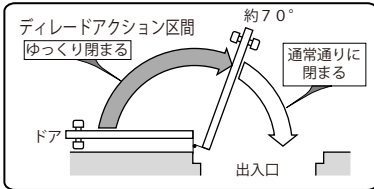
4）窓などの開閉によって誘発される屋内の気圧変化やドアクローザの性能を超える突風などにより、ドアが急激に閉まることがあります。

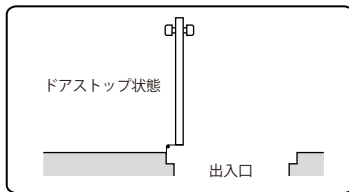
お願い	けが防止のため、ドアと枠の間に絶対に手を置かないでください。

5）ドアクローザは分解、改造しないでください。

☆中の部品や油が飛び出して、思わぬけがをしたり、衣服やドア、床などを汚したりするおそれがあります。

2．その他の機能について

1）バックチェック機能とは（バックチェック機能付きドアクローザの場合）

約７０°から油圧が働いて急激にドアが開くことを制御する装置です。ドアを７０°以上開くときは、油圧が働き多少重くなりますが、故障ではありません。ゆっくり開いてください。

2）ディレードアクション機能とは（ディレードアクション機能付きドアクローザの場合）

約７０°までゆっくり閉まり高齢者、身障者や荷物の搬入時の通行に配慮した機能です。
閉じかけているドアを閉じる方向に、強く押したり引いたりしないでください。故障の原因になります。

3）ストップ機能とは（ストップ装置付きドアクローザの場合）

ドアを開けておきたい位置で一時的に止めることができる機能です。

3．お手入れ方法

1）ドアを繰り返し開閉することによって衝撃や振動が加わり、ドアクローザを取付けているネジ（取替パーツの取付けネジを参照）がゆるみ、ドアが円滑に開閉しなくなることがあります。時々、ドアクローザを取付けているネジがゆるんでいないか点検してください。ゆるんでいた場合はネジを締め直してください。放置しておくと、ドアの閉鎖速度のコントロールが効かなくなったり、ドアクローザが落下して事故につながるおそれがあります。

2）お手入れは乾いた布で拭いてください。また、結露が生じた場合も、乾いた布で拭いてください。
アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと塗装が剥がれたり色あせたりすることがあります。

4．故障かな？と思ったら

下記のような現象が発生した場合は、速やかに建物管理責任者、施工業者または当社にご連絡ください。

□ドアの閉まる速度が速くなってきた。
□ドアの閉じる速度が遅くなってきた。
□ドアが閉じる際、今までになく「バタン」と大きな音がするようになった。
□ドアが円滑に閉まらなくなったり、ドアクローザから異音がするようになった。
□ドアが所定の開放停止位置で止まらなくなった。（ストップ装置付きドアクローザの場合）

※ドアクローザを長年使用されていると、ドアクローザ本体内部、部品などの摩耗・劣化により、当初の性能が維持できなくなります。定期的に点検を依頼され、必要により交換されることをお勧めします。

5．困ったときには

下記のような現象でお困りの時は、建物管理責任者、施工業者または当社にご連絡ください。

□ドアを開く時、約７０°から重たい。（バックチェック機能付きドアクローザの場合）
□ドアが閉じる時、約７０°までなかなか閉まってこない。（ディレードアクション機能付きドアクローザの場合）
□ドアを開けておく位置を変えたい。（ストップ装置付きドアクローザの場合）

6．生産中止後の取替パーツの供給可能期間

生産中止後１０年

取替パーツ

ドアクローザ工業会

平成１３年　4月　制定
平成２７年　5月　改訂